

令和5年9月11日(月)

## 第14回離島甲子園に出場しました

第14回全国離島交流中学生野球大会に出場した答志中学校の12人と鳥羽東中学校の2人が中村市長へ報告に来ていただきました。



本大会は地理的環境から島外との交流機会の少ない全国の離島の中学生が一堂に会し、野球を通じて島と島との交流を図るもので、今年は鹿児島県の奄美大島で開催され、9県25チームが参加しました。新型コロナウイルス感染症の影響で、大会中止や出場見送りなどにより、鳥羽市は4年ぶりの出場となりました。

キャプテンの中村斗歩さんは「初戦敗退で悔しい結果でしたが、全員で声を出して悔いのない試合ができたと思います。奄美大島での5泊6日はかけがえのない思い出です。応援ありがとうございました。」と報告してくれました。

市長は「野球をきっかけに他の離島の仲間たちと交流したことを忘れずに、ぜひ今後にも活かして行ってほしい」、小竹教育長は「離島で育ったことを誇りに思ってこれからも頑張ってもらいたい。今後の活躍も期待しています」と述べました。